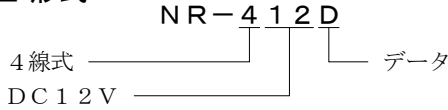


4線式データ通信用避雷器

■ 形式



■ 用途

4線式データ通信用 RS232C, RS422C, RS485など

■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1

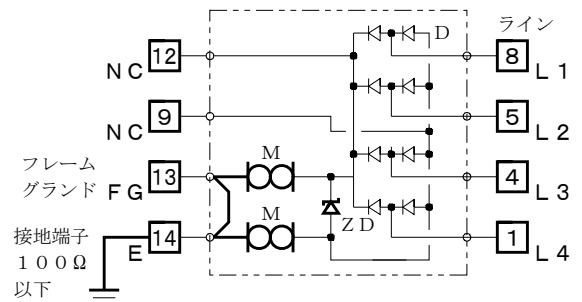
■ 性能

定格電圧	線間	DC15V
制限電圧	線間	DC34V
動作開始電圧	線間	DC18V (16~20V)
放電開始電圧	線接地間	DC350V~850V インパルス電圧
サージ電流耐量	線接地間	6,000A (8/20μs)
応答時間		4ns
漏れ電流	線間	1μA以下 (許容電圧にて)
	線接地間	ゼロ
静電容量 (参考値)	線間	250pF以下
	線接地間	2pF以下

■ 特長

- ・世界初のモリブデン素子を採用
- ・超高速応答時間4ナノ秒 (4×10^{-9} Sec)
- ・自復作用
- ・極微小静電容量2pF以下
- ・超高速弁作用 (0.03μs)
- ・サージ電流耐量公称値6,000A
線接地間素子10,000A (8/20μs) 1回を搭載
- ・無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受けやすい精密機器の保護に最適です。
- ・各ライン間はZDの共有によるバランスのとれた動作電圧で無極性です。(ZD:シリコン吸収素子)

■ ブロックダイアグラム



M: モリブデン吸収素子 ZD: シリコン吸収素子
D: 高耐圧ダイオード L1, L2, L3, L4: ライン符号
E: 接地端子 (D種接地) FG: フレームグランド NC: 接続不要

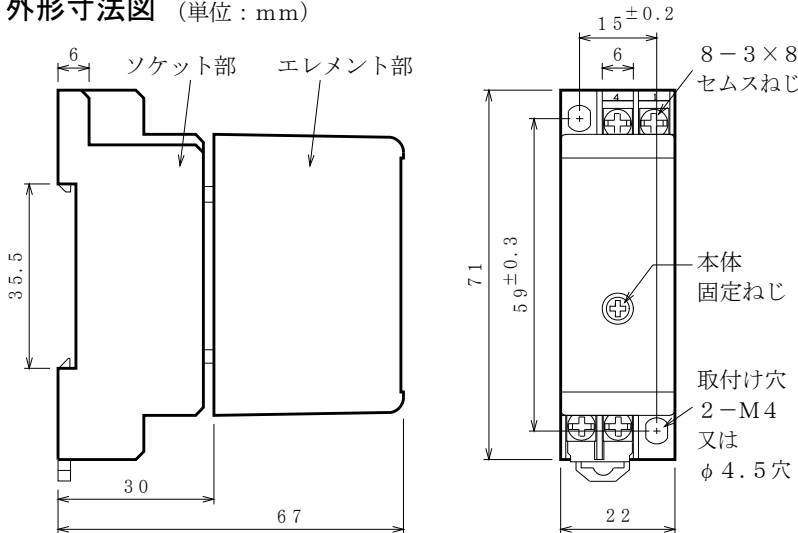
■ 設置仕様

使用温度範囲: -10~+60°C
使用湿度範囲: 5~90%RH以下 (結露しないこと)
重量: 約60g

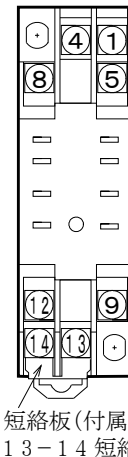
■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式: PYF08A
構造: プラグイン構造
接続方式: M3ねじ端子接続 (締付トルク1.2N・m以下)
端子ねじ材質: 鉄にクロメート
ハウジング材質: 黒色プラスチック (難燃性)
取付: 直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

■ 外形寸法図 (単位: mm)



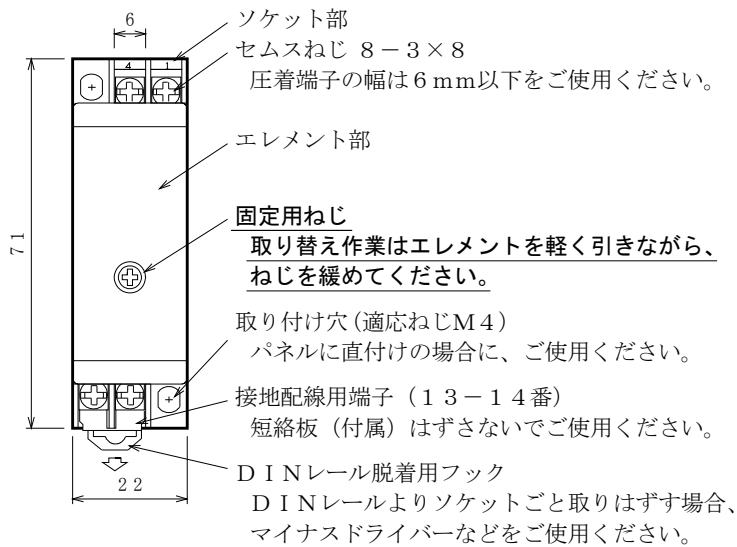
■ 端子配列



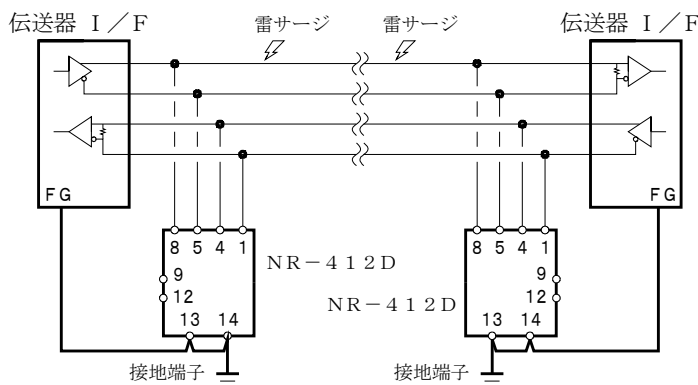
端子名称	番号	符号
ライン	8	L1
	5	L2
	4	L3
	1	L4
接地	14	E
フレームグランド	13	FG
	9	NC
空き	12	NC

本器は、データ回線から通過してきた誘導雷サージを吸収し、機器のインターフェイス回路を保護するための、データ通信用モリブデン避雷器です。

■ 各部名称 (単位: mm)

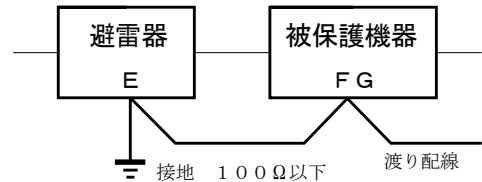


■ 接続例 (4線の場合)

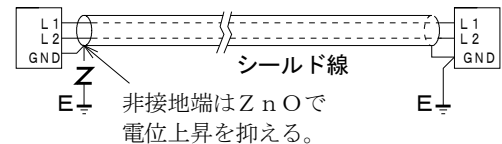


■ 効果的な渡り配線

被保護機器のフレームグランド端子を避雷器の接地端子Eに接続してから接地施工をおこなってください。



■ 効果的なシールド端対策



FG: フレーム グランド

■ 使用上の注意事項



- 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の下承を得て避雷器の接地端子接続線を取りはずしてください。
- 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。
接地線は2mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- エレメント部をはずしてラインが正常に働くかを見ることもできますが、オープン状態になっている場合も考えられますので、念のため販売店にご相談ください。

■ 定期点検の方法

- JIS規格による直流電圧を印加して1mA時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。
モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
- 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。
- わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ネジの緩みや接地抵抗値のチェックも雷害対策の重要な点検項目です、必ずおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。